

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2024年												2025年							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~2日	3月 ~9日	3月 ~16日	3月 ~23日	3月 ~30日	4月 ~6日
カンピロバクター	20	24	38	25	57	50	39	41	50	50	37	36	18	14	10	9	6	4	9	4
病原性大腸菌	43	61	105	92	79	76	83	70	86	49	46	33	23	107	21	26	8	18	16 (17)	17
腸管出血性大腸菌	0	3	1	0	1	2	1	6	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
サルモネラ	4	4	2	7	5	8	12	29	13	12	7	6	1	3	1	1	1	3	2	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	4	16	4	12	21	11	17	24	5	6	4	14	15	2	1	1	2	0	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	8	6	12	6	3	10	8	6	21	12	8	13	9	9	3	4	2	2	1 (3)	1
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	3	1	5	1	2	0	1	0	3	1	1	0	0	0	1*
ロタウイルス	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	8	0	2	5	0	2	2
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	3	2	0	1	0	1	1
ノロウイルス	9	20	10	3	4	0	1	1	1	0	0	0	0	11	10	13	7	5	2	1

()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。
*その他は、アエロモナスでした。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和7年第14週(3月31日~4月6日)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	7	結核	7	1	1	1		3		1	
三類	0	発生なし	0								
四類	3	レジオネラ	3			1		2			
五類	27	ウイルス性肝炎	1					1			
		急性脳炎	1					1			
		後天性免疫不全症候群	1					1			
		侵襲性肺炎球菌感染症	3					2		1	
		水痘(入院例)	1					1			
		梅毒	3								3
		百日咳	17		2	1	3		10	1	

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、鞆野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 感染性胃腸炎

定点当たり11.00人の報告があり、多い状況が続いています。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)

定点当たり1.33人の報告があり、増加傾向です。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

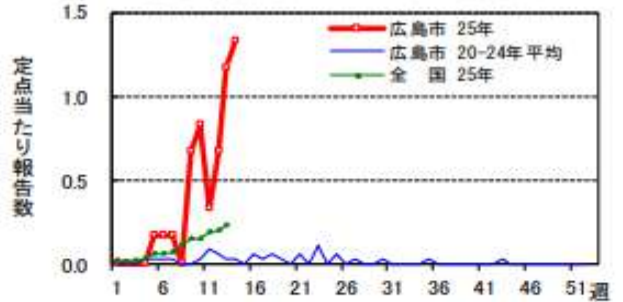
3 百日咳

10人の報告があり、今年の累計は58件と増加傾向です。

4 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり1.38人の報告がありました。引き続き、基本的な感染予防対策を心がけましょう。

感染性胃腸炎(ロタウイルス)の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注) 過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注) 過去5年間	発生記号
インフル	インフルエンザ	12	0.35	2.18		小児科	ヘルパンギーナ	-	-	0.08	
	新型コロナウイルス(COVID-19)	47	1.38		⇒		流行性耳下腺炎	-	-	0.03	
小児科	RSウイルス感染症	16	0.73	0.26	⇒	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	3	0.14	0.24	⇒		流行性角結膜炎	8	1.00	0.45	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	1.68	1.02	⇒	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	242	11.00	3.35	⇒		無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	2	0.09	0.16			マイコプラズマ肺炎	3	0.50	0.09	
	手足口病	-	-	0.14			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	6	0.27	0.05			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	8	1.33	0.03	
	突発性発しん	5	0.23	0.22							

急増減 ↑(赤) ↓(青) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗(黄) ↘(緑) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↗(白) ↘(白) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄(白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	34
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	31	50歳代・1人、80歳代・2人
4	レジオネラ症	2	5	20歳代、90歳代
5	ウイルス性肝炎	1	1	30歳代・B型
5	急性脳炎	1	3	10歳未満
5	後天性免疫不全症候群	1	2	40歳代・感染者
5	侵襲性肺炎球菌感染症	2	13	60歳代、70歳代
5	水痘(入院例に限る)	1	1	40歳代
5	百日咳	10	58	10歳未満・1人、10歳代・7人、20歳代・1人、60歳代・1人